

問題四、次の文の_____の意味に一番近いものをA.B.C.Dの中から選んでくだ

さい。(共5題, 毎題2分, 总分10分)

- () 51. 宝くじで1等が当たり、本当についている。
 A. 運が悪い B. 運がいい C. 運氣がある D. 運氣がない
- () 52. 私しか行きません。
 A. 私あまり行きません B. 私めったに行きません
 C. 私だけ行きません D. 私だけ行きます
- () 53. こんなに暑いと熱中症になりかねないよ。
 A. ならない B. なれない C. なる可能性がある D. なる可能性がない
- () 54. 彼は音痴です。
 A. 歌が下手な人 B. 歌が上手な人 C. 歌が嫌いな人 D. 歌が好きな人
- () 55. お正月は家族とともに過ごしたい。
 A. と一緒に B. となると C. ともなって D. とあいまって

問題五、次の文章を読んで問題に答えてください。答えはA.B.C.Dの中から一番

いいものを一つ選んでください。(共8題, 毎題3分, 总分24分)

(一)

部屋を片づけていると、子供のころの写真が出てきました。私と友達がうつつていました。私が10歳くらいのころの写真でした。子供のころの私はおとなしかったので、あまり(ア)。けれども、写真と一緒にうつっている友達はとてもよい友達でした。写真を見ながら、この友達と遊んだことやけんかをしたことを思い出しました。とても(イ)思い出でした。私は久しぶりに友達に電話をかけてみようと思いました。

- () 56. (ア)に入れることばはどれですか。
 A. 友達がいました。 B. 友達が多くありませんでした。
 C. 友達をつくりました。 D. 友達が少なくありませんでした

- () 57. (イ)に入れることばはどれですか。
 A. めずらしい B. かなしい C. つまらない D. なつかしい

(二)

日本では花といえば桜です。春になるとテレビや新聞では桜の開花予想が話題になり、人々の関心は、いつ、どこへ花見に行くかに集まります。

もともと花見は豊作を祈る行事でした。桜の下で騒ぐと花が開き、その年は豊作になると信じられていました。今は豊作への願いは薄れ、大騒ぎする宴会の習慣だけが残っています。「花見の場所取りは新入社員の仕事」という会社もあります。花見は現在もなくてはならない大切な行事なのです。

() 58. 春になると、日本人の関心はどのようなことですか。

- A. 豊作 B. 宴会 C. 花火 D. 花見

() 59. 現在の花見には何がなくなりましたが。

- A. 宴会 B. 豊作の願い
 C. 桜の木の下で騒ぐこと D. 花火

(三)

何事も言葉の文節性、つまり「イエスかノーか」式にものを考え、行動する人が増えてきた。「安全か危険か」「成功か失敗か」という具合に割り切って行動するのである。そうすれば、たいていの人は「危険」や「失敗」を選ばない。その反対の選択をする人は、よほどの変人か反逆者ということになる。①こういう選択は「タバコを吸うか吸わないか」、「常識を守るか守らないか」などという形になっても現れる。このように行動すれば安全であり成功もしやすいうのであれば、それはそれでいいだろう。ところが、そういう生き方をしている、脳も人間も発展しないので、かえって生命が脅かされたり、失敗したりす

ることになる。身のこなしも、実際に体を使うことによって身につくようになるし、音の聞き分け能力も、形の見分け能力も行動とともに作られてゆくからである。

②けがをしないようにすると、けがをするようになる、というのは言葉の上でいうと、矛盾には違いない。ところが、脳の非言語機能にとっては、これは一種の調節作用である、もともと備わっている性質である。

安全と危険、成功と失敗の兼ね合いを取りながら、できるだけ安全で成功の線に沿って行動するのである。「イエスカノーか」ではなく、「イエスとノーの境界」で行動する。結果として危険に遭遇したり、失敗したりもするが、そういう経験を重ねてその調節作用も発達し、生存力が強まってゆく。(③)
きわどいところを渡ってゆくことによって、脳機能は発達し、調節作用(きわどさをうまく乗り越える能力)も発達するというのが、④人間の生き方なのである。

(千葉康則『「ひらめき」の開発』講談社より)

() 60. 下線①「こういう選択」とはどういう選択か。

- A. イエスカノーか式を選択
- B. 言葉の文節性に反する選択。
- C. 変人か反逆者のする選択
- D. 安易な行動の選択

() 61. 下線②「けがをしないようにすると、けがをするようになる」はどういう意味か。

- A. 言葉の文節性に反するという意味。
- B. 多少の危険や失敗を経験する方が結果的に生存力が高まる。
- C. 成功しているときにも、失敗の可能性がないか常に考えておく必要がある。
- D. 脳や人間が発展せず、逆に生命が脅かされたり、失敗したりするという意味。

() 62. (③) に入る言葉はどれか。

- A. いまだ
- B. いかに
- C. いたって
- D. いわば

() 63. 筆者の言う下線④「人間の生き方」とはどういうものか。

- A. 脳機能を発達させる生き方。
- B. 言葉の文節性に基づき割り切って行動する生き方
- C. いろいろな経験を通して脳機能や調節作用が発達していくという生き方
- D. できるだけ安全で成功の線に沿って行動する生き方。

問題六、与えられた言葉を用いて、一つの文を作りなさい。それから中国語に訳しなさい。(共4題、每题4分、总分16分)

64. 毎日/なんて/忙しくて/ないです/暇/テレビ/は/見る

→毎日_____。

訳文:_____。

65. 安い/品物/いい/ない/だけに/では/

→安い_____。

訳文:_____。

66. 健康/を/あれば/こそ/仕事/で/続ける/できる/が/こと/のです

→健康_____。

訳文:_____。

67. 彼の/目にあつた/を/信じた/ひどい/言葉/ばかりに

→彼の_____。

訳文:_____。